



6年

4.生物のくらしと環境

1. 次の文は、生物と空気との関わりについて書いたものである。() にあてはまる言葉を書きなさい。 **知識** (各3点)

植物は、() が当たると空気中の二酸化炭素を取り入れ、() を出す。また、植物も動物と同じように絶えず、() によって() を取り入れ、() を出している。動物と() は、空気を通してたがいに関わり合っている。



2. 生物どうしの関係について、次の文の() にあてはまる言葉を、下の㉗~㉚の中から選び、記号で答えなさい。 ※同じ記号を何度使ってもよい。 **知識** ((1)(3)完答、各4点)

- (1) 生物どうしは、「()」「()」の関係でつながっている。このようなつながりを()という。
- (2) () は、養分をつくり出すことができる。
- (3) () は、() や、植物を食べた() を食べ、養分をとり入れている。

㉗動物 ㉘こん虫 ㉙植物 ㉚食べる ㉛食べられる
 ㉜空気 ㉝水 ㉞日光 ㉟食物れんさ

3. 次に示した「食べる」「食べられる」の関係の() にあてはまる生物を、下の㉠~㉣の中から選び、記号で答えなさい。 **知識** (完答5点)

植物の葉 → () → () → ()

㉠オオタカ ㉡シジュウカラ
 ㉢チョウやガの幼虫

氏名 _____
 組 _____

4. 日光が当たったときの植物のはたらきを調べた。次の問いに答えなさい。 **技能** (各3点)

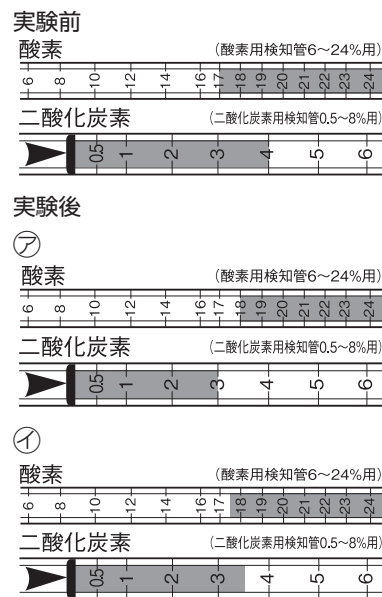
(1) 次の文の() にあてはまる言葉を下の㉠~㉥の中から選び記号で答えなさい。 ※同じ記号を何度使ってもよい。

- ① 植物にポリエチレンのふくろをかぶせ、ストローで() をふきこむ。
- ② ふくろの中の() と() の割合を() で測る。
- ③ 植物を() によく当てる。
- ④ 1時間後のふくろの中の() と() の割合を測り、②と比べる。

㉠日光 ㉡息 ㉢火 ㉣酸素
 ㉤二酸化炭素 ㉥ちっ素 ㉦気体検知管



(2) 実験前の酸素と二酸化炭素の体積の割合は、右上のようであった。実験後の割合は、右の㉠、㉡のどちらか。()

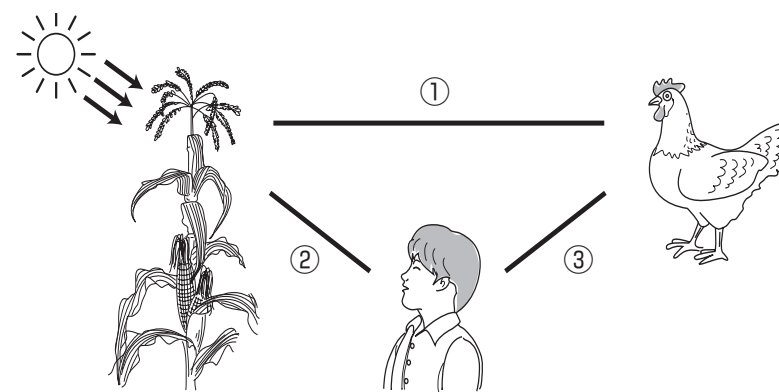


(3) 日光が当たった植物は、空気中の何を取り入れて、何を出しているといえるか。
 取り入れるもの ()
 出すもの ()

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/60	/30	/10	/100

5. 人の食物のもとを調べた。「食べられる」→「食べる」となるように、下の図の①、②、③の線に矢印を書き加えなさい。 (完答10点)

思考・判断・表現

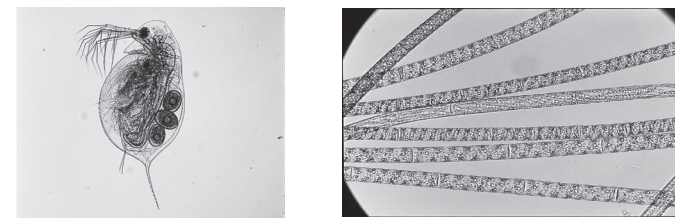


6. 水の中の小さな生物を観察した。次の問いに答えなさい。 **知識** (各5点)

(1) 次の文は、プレパラートの作り方を説明したものである。() にあてはまる言葉を書きなさい。

見ようとするものを、スポイトで() へのせる。その上に() をかける。最後に() で、周りの水を吸い取る。

(2) 次の生き物の名前を書きなさい。



() ()